

令和8年9月29日発行

富士五湖消防本部管理課 〒403-8599 山梨県富士吉田市松山5-10-13 TEL0555-22-0119(代表)
ホームページ: <http://www.mfi.or.jp/fg-kanrika/>

第31号



【各種行事】

★7月31日 初任科生現地研修（河口湖訓練塔）



山梨県消防学校に入校している初任科生が、河口湖訓練塔で現地研修（救助）をおこないました。
ロープ登はん及びロープ降下等の訓練をしました。

★7月31日 船津小学校消防検査



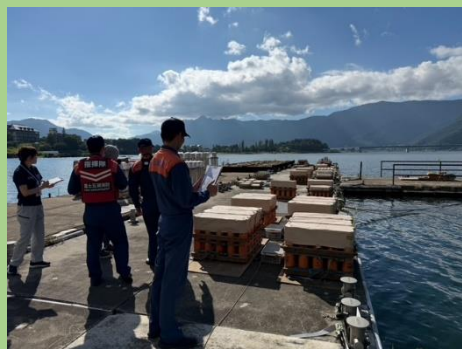
河口湖消防署の職員により船津小学校消防検査をおこないました。
消防設備を点検することが有事の際、子供達の安全につながります。

★8月1日 山中湖報湖祭神事



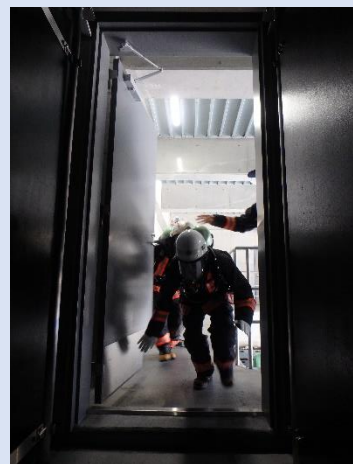
山中湖の「報湖祭神事・
水難供養形代流し」に
消防長が出席しまし
た。

☆ 8月5日 河口湖湖上祭 花火・露店検査



河口湖消防署の職員により、湖上祭の花火検査及び露店検査を実施しました。
花火大会は無事に終了することができました。

☆ 8月上旬まで職場体験（中学生・高校生）



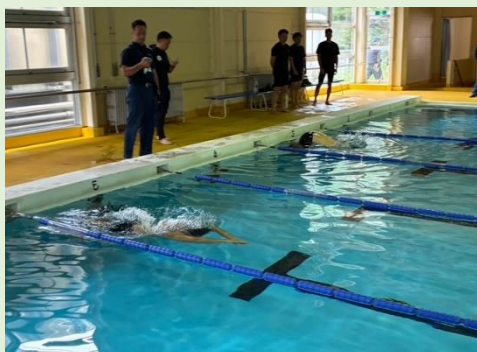
7月下旬から8月上旬にかけ、中学生・高校生の職場体験を実施しました。
将来、富士五湖消防本部と一緒に働けることを期待しています。

★ 8 月 6 日 総務大臣・副大臣庁舎視察



富士五湖消防本部庁舎視察に、林芳正総務大臣及び堀内詔子副大臣が来庁されました。視察ルートは、屋上ヘリポート・2階本部事務所・1階富士吉田消防署・緊急車庫・バギー試乗・山岳救助訓練・3階大会議室（林野火災説明）の順となりました。

★ 8 月 7 日 水難救助隊新隊員選抜試験



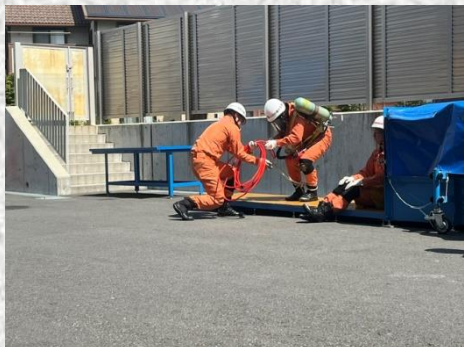
水難救助隊新隊員選抜試験を、昭和大学屋内プールで実施しました。
試験に合格した者は、水難救助隊員として必要な訓練を受けることになります。

★ 8 月 1 2 日 初任科生現地研修



消防学校に入校中の初任科生が24時間勤務し、現地研修をおこないました。
先輩の指導により、救急訓練・放水訓練・体力訓練等を実施しました。

★ 8 月 1 9 日 全国消防救助技術大会前消防長査閲



全国消防救助技術大会に出場する2種目（ロープブリッジ渡過・ほふく救出）が消防長査閲をおこないました。全国大会での活躍に期待します。

★ 8 月 2 0 日 通所支援ベルテール 富士吉田園署見学



ベルテール富士吉田園の子供達が署見学に来庁しました。
主に緊急車両（消防車・救急車）を見学していただきました。

★ 8 月 2 2 日 全国消防救助技術大会（新潟県）



第54回全国消防救助技術大会が新潟県で開催され、富士五湖消防本部から2種目（ロープブリッジ渡過・ほふく救出）が出場しました。たくさんの応援ありがとうございました。

★ 8 月 2 6 日 吉田の火祭り露店検査



吉田の火祭り露店検査を、予防課で実施しました。

安全にお祭りを楽しんでいただくために、検査をしています。

★ 8 月 2 7 日 消防救助技術大会表彰式（関東・全国）



7月に開催された消防救助技術関東地区指導会並びに、8月に開催された全国消防救助技術大会で入賞した隊員に対し、表彰伝達式をおこないました。お疲れ様でした。

★ 8 月 3 0 日 鳴沢村防災訓練



鳴沢村防災訓練で、消防団による林野火災を想定した訓練を実施し、西部出張所の職員が指導をおこないました。

★ 8 月 3 1 日 防災リズム体操（富士山火山編）撮影



山梨県防災リズム体操（富士山火山編）の撮影があり、本部・吉田署の職員が参加しました。

★9月2日・3日 英会話講習野外実習（新倉山浅間公園）



新倉山浅間公園で、英会話講習・野外実習をおこないました。
多くの外国人の方々と交流することができ、良い野外実習となりました。

★9月6日 富士吉田市防災訓練



消防本部警防課の職員により、富士吉田市の防災訓練に参加しました。
富士山噴火が発生した想定で、市職員と連携し災害対策本部で活動しました。

★9月8日 まちかど救急ステーション標章交付式



今年度、新たにAEDを設置していただいた3施設に、表彰交付式がとりおこなわれました。
まちかど救急ステーションが多くなればなるほど、救命できる可能性が高まります。

★9月8日 救急の日表彰式



救急の日に伴い、富士五湖消防本部に功劳があった方々に対し、表彰式がとりおこなわれました。
3事案（3団体及び1個人）に表彰状が交付されました。

★9月7日・8日 救急医療週間 救



救急医療週間中に、ザ・ビッグ富士吉田店・イツモア・富士吉田店・ショッピングセンターBELLにおいて、救急車の適正利用等、啓発活動を実施しました。

★9月16日 都市型ロープレスキューバイジー認定試験



都市型ロープレスキューの認定試験を富士五湖消防本部で実施しました。
知識・技術を習得することが、円滑な現場活動に繋がります。

★9月28日 漁協組合普通救命講習会



河口湖消防署職員の指導のもと、普通救命講習を実施しました。
AED、心肺蘇生法及び三角巾等の使用方法を、積極的に学ばれていました。

【富士五湖消防本部からのお願い】

【病院等の問い合わせについて】

ミライちゃんからのお願い！



富士五湖消防本部公式
マスコットキャラクター
『ミライちゃん』

緊急的な搬送が必要と判断した場合に
救急車を要請するときは

119

休日・夜間に病院をお探しのときは(富士北麓地域)
富士五湖消防本部(音声ガイダンス)

23-4444

急な病気やけがで病院に行くか迷ったときは
救急安心センターやまなし(救急電話相談)

#7119

119 番は緊急時のみです

病院の問い合わせ・相談
などはお控えください



消防活動時におけるサングラスの着用について(お知らせ)

消防活動を行う中で、紫外線による健康被害から職員の日を守るとともに、強い日差しや積雪時等の反射光の下での視認性確保や安全性向上などの消防業務の安全対策強化のため、職員が業務中にサングラスを着用することがあります。

ご理解をいただきますようお願いいたします。

【着用例】

車両運転時	はしご車操縦時	ドローン操縦時
		

令和7年8月19日
富士五湖消防本部 管理課
電話 0555-22-4428

【ゴミの分別について】

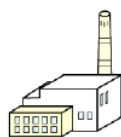
全国でごみ処理施設の火災が増加しています

ゴミの分別・処分方法にご注意ください

リチウムイオン電池やリチウムポリマーバッテリーによる火災増加

！身近な物に使われています！

携帯電話、デジタルカメラ、ノートパソコン、過熱式タバコ
電動歯ブラシ、電気シェイバー、ラジコン、おもちゃ、など



また、カセットボンベやガスハンドトーチバーナーの
使用方法の誤り・処分方法による火災に注意してください！



ごみ処分に関してのお問い合わせは各市町村ホームページ、または各市町村役場までお願いします

【救急車のコンビニ等利用について】



救急隊のコンビニ等利用について

～救急隊員の飲食物購入に、ご理解、ご協力を心よりお願いいたします～

運用開始: 令和4年8月25日

利用店舗: 病院内売店、コンビニエンスストア等

現在、新型コロナウイルス感染症感染拡大等の影響で救急出場件数が当本部管内においても増加しています。

救急件数の増加に伴い、救急隊が消防署に帰れなく、食事や水分補給をするのが難しい状況が多くなってきました。

このようなことから、救急要請という地域住民の皆さまのニーズに迅速、適切に対応し救急活動の質を維持するため、連続出場中の救急隊が、病院内売店、コンビニエンスストア、自動販売機等を利用させていただく際にご理解をお願いいたします。



※水分補給等をしている最中は上記貼紙を救急車内の見える場所に掲示いたします。

☆問い合わせ先☆
富士五湖消防本部 救急課
電話 0555-22-4430 (直通)

【口頭指導のご協力について】

口頭指導のご協力をお願いします



口頭指導は、危機的状況に陥った傷病者のそばに居合わせた人から情報を聴取し、状況に適した応急手当を指示して実行してもらうことにより救命効果の向上を図るために実施しています。

突然の状況で大変かと思いますが、指令センター職員へのご協力をお願いいたします。

【iPhone・Apple watch 利用者の方へ】

消防本部からのお知らせ

iPhone、Apple Watch利用者の方へ

iPhone 14シリーズとApple Watch8/SE(2nd)/Ultraに搭載された**衝突検出**機能が、ジェットコースターや、アトラクション等による**衝撃**、スキーやスノーボードによる**転倒**、衝突の衝撃により**119番に自動で緊急通報**することがあります。



自動通報が作動した場合は、通話に応答して怪我の有無などを119番受付にお伝えください。

富士五湖消防本部

TEL 0555-22-0119

【住宅用火災警報器を設置しましょう】



平成 23 年から「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。富士五湖地域の設置(率)状況は 78%(令和 3 年度)です。

住宅火災による死者は、年間約 1,000 人にも上り、そのほとんどが**逃げ遅れ**によるものです。

安全な生活を送るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【住宅用火災警報器を設置されている皆様へお願い】

定期的な点検をお願いするとともに、設置から **10 年経過**していましたら交換をお願いいたします。

※住宅用火災警報器の詳細内容は、富士五湖消防本部ホームページもしくは下記 QR コードからご覧ください。



住宅用火災警報器の詳細 QR コード

【富士五湖まちかど救急ステーションの募集】

富士五湖消防本部では、1 分 1 秒を争う住民の命を守るために「**富士五湖まちかど救急ステーション**」標章制度を運用し、コンビニや一般企業などの施設のご協力のもと普及をしています。

住民のために AED によって救命できる体制へのご支援、ご協力をお願いいたします。

詳しい内容は、富士五湖消防本部 救急課 (0555-22-4430) までご連絡ください。



救急ステーション MAP QR コード

大事な命を守る！



緊急時には、富士五湖消防本部ホームページまたは C A T V 富士五湖データ放送 救急医療情報の富士五湖まちかど救急ステーション QR コードを活用して MAP をご覧ください。

【救急車の適正利用にご協力ください】



どうしよう 困った! **救急車が来ない!**

緊急時に救急車が足りていません!

救急車で搬送された人の約**5割**が軽症です!

嘔吐が痛い 吐が出る 絞りに刺さった人

このような軽微な119番はお控えください!

本当に緊急を要する人のため、救急車の適正利用にご協力ください。

一般財団法人 全国消防協会

軽い症状でも救急車の利用する人が増えています。

当消防本部の救急車は6台です。近く消防署から救急車が出場している場合は、遠くからの救急車が出場することとなります。

事故による大けがの人や、心筋梗塞や脳卒中などで緊急に病院へ搬送しなければならない場合に遅れてしまいます。

急な病気やケガで迷ったときは 救急受診ガイドを見てね!

救急車を呼ぶか迷ったときは、全国版救急受診アプリ「Q助」をご利用ください。熱中症の項目もあります。



【消防隊が救急現場に行くことがあります】



PA 連携

救急現場で救急隊の補助や現場近くの救急隊が出場していて、別の救急隊よりも先行して現場に向かい応急手当(PA 連携: Pumper, Ambulance や RA 連携: Rescue, Ambulance)をする活動をしています。サイレン等でご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

【消防車等のサイレン音について】

指揮車、消防車、救助工作車、はしご車が緊急出場するときのサイレン音

火災出場するときは…

ウーガンガンガン ウーガンガンガン



火災以外で出場するときは…

ウー ウー



サイレンの音が聞こえたら、音で、どのような出場をしているか聞き分けていただけます。

サイレンは緊急車として道路を走行する場合は、①サイレンを鳴らす。②赤色の警告灯を点灯させる。ということが法律で定められています。(道路交通法第39条～41条の2、道路交通法施行令第13条、第14条)また、サイレンの音量も法律で定められています。救急車や消防車が赤信号でも一時停止をして安全を確認してから進み、ほかの車両を追い越して災害現場に急行することができるのも、2つの要件を満たしているからです。

私たち消防は地域の皆様の救命や苦痛の軽減、地域の安全安心を最優先に考えております。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【119 番の適正利用のお願い】

119 番通報の適正利用について



119 番は火災、救急車の要請時における緊急回線です。回線の数には限りがあります。病院の問い合わせや、間違いといった通報が全体の 16%にも及んでいます。

緊急でない内容の対応をしていたために、「**救急車が必要なのに電話が繋がらなかった。**」などという事がおこります。みなさんのご協力をお願いします。

※緊急時には迷わず 119 番通報を！！

【救急車が出発するまでのお願い】



救急隊は現場を出発するまでに、救急車を要請した状況や症状の確認、傷病者の観察・処置をした内容を病院へ連絡をしています。また、症状や観察の結果、病歴、掛かり付け病院、出勤場所の位置などを考慮して搬送先病院を選定します。病院への連絡は、救急隊だけでなく消防本部の指令センターと協力しながら行っています。

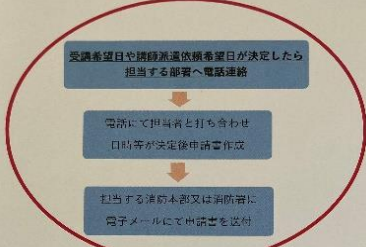
病院でもすべての症状に対応出来るわけではありません。救急隊は、病院の受入れ情報をもとに近隣の受入れ先を探しますが、特に夜間、休日などは救急診療に限られるため、病院がひっ迫している状況などにより、病院への依頼回数が増えることで、現場への滞在時間が長引くことがあります。また、医師の判断によっては救急車ではなく、家族等により自家用車で来るよう指示がある場合があります。

限られた医療資源を守るためにも救急医療の適正利用にご協力をお願いします

【お知らせ】

【救急関係書類の電子メール申請】

電子メールでの申請手順



電子メール申請可能書類

- ・ 応急手当普及講習受講申請書
- ・ 講師派遣申請書
- ・ 訓練用資器材借用申請書
- ・ 救急搬送証明申請書

「申請様式及び添付書類」

- ・ QRコード若しくはURLからアクセスしてください。
(富士五湖消防本部ホームページ⇒申請届出書⇒電子申請⇒救急関係)

「電子メール申請上の注意点」

- ・ 電子メールでの申請を行う場合は、必ず電話にて受講や講師派遣等が可能であることを確認後の実施としてください。
- ・ 電子メールの申請の件名に「事業所名又は受講者名」及び「届出名」を記載する。
【例】「〇〇株式会社 又は 消防太郎 応急手当普及講習受講申請書」
- ・ 電子メール申請の場合は、控え[副本]の返却は行いません。
- ・ 土日祝日に申請された場合は、翌開庁日に受付を行います。

「お問い合わせ先及び電子メール申請先」

- ・ **【応急手当普及講習受講申請（本部定期講習）】**
富士五湖消防本部救急課 富士吉田市松山5丁目10番13号
TEL：0555-22-4430 FAX：0555-22-8538
申請アドレス： fg-toukei@mfi.or.jp
- ・ **【講師派遣申請・訓練用資器材借用申請・救急搬送証明申請】**
富士吉田消防署 富士吉田市松山5丁目10番13号
TEL：0555-23-0119 FAX：0555-24-6800
申請アドレス： yoshidasho@mfi.or.jp
- 河口湖消防署 富士河口湖町船津1745番地
TEL：0555-72-0119 FAX：0555-72-3730
申請アドレス： kawaguchi2@mfi.or.jp

応急手当普及講習受講申請書もメールで送れるよ。



【富士五湖消防本部情報発信サービス】

富士五湖消防本部情報発信サービス

～ フォロー・チャンネル登録をお願いします ～

- HomePage**
富士五湖消防本部ホームページ
QRコード
- Twitter**
富士五湖消防本部Twitter
QRコード
- Instagram**
富士五湖消防本部公式Instagram
QRコード
- YouTube**
富士五湖消防本部公式YouTube
QRコード

閲覧していただくとともに、フォロー・登録等をよろしくお願いいたします。



【富士五湖広域行政事務組合 広報誌 「広報 富士五湖」】

富士五湖広域行政事務組合広報

広域 富士五湖

富士五湖広域行政事務組合の広報誌は毎年2回(4月と10月)発行しています。
富士五湖広域行政事務組合ホームページで見ることができます。そちらも是非ご覧ください。

富士五湖広域行政事務組合ホームページ
<http://www.fujigoko-databank.jp/>





【LINE スタンプ】

富士五湖消防本部
公式マスコットキャラクター

ミライちゃん

LINEスタンプ

配信開始!!



LINE STORE

富士五湖消防本部

で検索!



QRコードからも
購入いただけます

40種類の
可愛いスタンプ
があるにゃ

イネ!!

了解!!

富士五湖消防本部

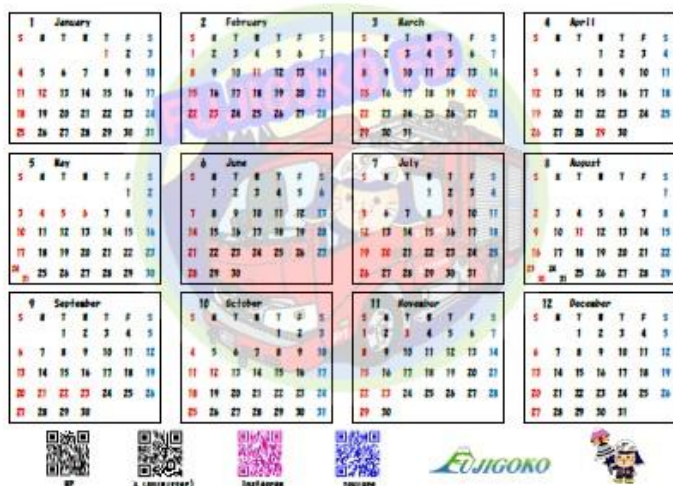


【富士五湖消防本部カレンダー2026】



当消防本部のカレンダーを作成しました。
ホームページにてダウンロードできます。
ぜひ、ご活用ください。

【富士五湖消防本部ホームページ QR コード】



【FM ふじやまでの広報活動】



毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントをFMふじやまさんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎月第3金曜日。13時00分頃からFMふじやまラジオでの広報です。

☆消防に関する広報

- 1) 今月の火災原因、救助内容、救急内容
- 2) 火災、救助、救急の予防を促す
- 3) 消防の各種イベントのお知らせ
- 4) その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅火災用警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法やAEDの取り扱い説明など）

【CATV 富士五湖での広報活動】

富士五湖消防本部からお知らせ

CATV 富士五湖で毎月、消防本部の
出場状況やイベント情報をお知らせします



富士五湖消防本部
管理課



毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントを CATV 富士五湖さんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎週、日曜日 16 時 30 分～・22 時 30 分～
CATV 富士五湖の 10ch「ミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）」という番組で放映（約 5 分）。（まちの話題【11ch】でも不定期に放送）

☆消防に関する広報

- 1) 今月の火災・救助・救急件数
- 2) 今月の火災原因、救助内容、救急内容
- 3) 火災、救助、救急の予防を促す
- 4) 消防の各種イベントのお知らせ
- 5) その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅用火災警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法や AED の取り扱い説明など）

【富士五湖消防本部の出場件数（令和 8 年 9 月 20 日現在）】



火災 34 件

救急 4,089 件

救助 118 件



《速報値》

【富士五湖消防本部の年間出場件数（令和 7 年）】



火災 48 件

救急 5,668 件

救助 145 件



《確定値》



第31号は8月、9月の行事、当消防本部の「お願い」と「お知らせ」をご紹介しました。

第32号（10月、11月）も富士五湖消防本部の行事を中心に、盛りだくさんでお伝えします。お楽しみに。

広報室長



富士五湖消防本部

情報発信サービス一覧

<https://www.mfi.or.jp/~fg-kannika/>



<https://twitter.com/FujigokoFD>

https://www.instagram.com/fujigokofd_119/



<https://www.youtube.com/@fujigoko.FD>